

(1) 安定した漁業経営の確立に努めます！！

【現状と課題】

後継者不足により、漁業者も高齢化が進み、家族(女性)が従事しなければならない状況もあることから、漁労環境を改善していく必要があります。

【5年後の目標】

近代化機器の年間装備件数

(平成22年度) 20件 ⇒ (平成28年度) 25件

【展開する施策】

操業の安全を確保し省力化や効率化を進めるために、漁船装備の近代化を支援し漁業経営の改善を図っていきます。

- 漁船の近代化機器の装着や更新に対する支援を行います。



コンパス



ネットローラー



GPSプロッタ



魚群探知機

## (2) 漁協の経営基盤の強化を図ります！！

### 【現状と課題】

漁協は、水産業の中核組織として、これまで、漁業者の社会的な地位の向上や地域の発展のために大きな役割を担ってきました。

近年、魚価の低迷に加え、燃油や資材の高騰など組合員を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いています。

### 【5年後の目標】

<b>漁業資金貸付額</b>	
(平成22年度)	6,000万円 ⇒ (平成28年度) 6,000万円
<b>新商品開発件数</b>	
(平成28年度まで) 1件/年	

### 【重点推進地区】

青島地区

### 【展開する施策】

漁業・漁村の活力を維持・発展させていくためには、漁協の経営基盤の安定とともに強いリーダーシップが求められることから、国・県や系統団体と連携しながら、漁業者の経営努力の一層の発揮を促し、融資及び信用保証等の経営支援施策の充実を図ります。

さらに、漁協の主導により販売力を強化する等、ブランド化や6次産業化の取組を推進し、消費者のニーズに対応した高品質な商品の提供、新たな水産加工品の開発など地場水産物の付加価値向上に取り組みます。

- 制度融資や信用保証に対する支援を行います。
- 6次産業化の取組を支援し、地場水産物の付加価値向上に取り組みます。



ブランド新商品（ハモの加工品）



加工機械

### (3) 活力ある地域づくりを図ります！！

#### 【現状と課題】

食の外部依存とともに若い世代を中心に「魚離れ」による水産物の消費低迷は、価格に大きな影響を及ぼします。

一方、健康志向の高まりや産地偽装などによる不信感から、安全・安心な地場産の水産物が見直されています。

#### 【5年後の目標】

##### イベント開催実施回数

(平成22年度) 4回 ⇒ (平成28年度) 4回

#### 【展開する施策】

消費者に信頼される安全・安心な地場産水産物の供給とともに、県内外へ観光イベントと連携した新たな魅力づくりに取組み、地場産水産物の消費拡大を図ります。

○ 各種イベント開催やPR活動による販売力の強化を図ります。



えびパラダイスまつり



いせえびまつり

#### (4) 漁業を担う人づくりに努めます！！

##### 【現状と課題】

漁業就業者の減少や高齢化は、漁業を支える生産力の維持に大きな影響を及ぼしますが、漁業者の減少は、収益の不安定性にも関係していると考えられています。

漁業希望者がスムーズに就業できるように情報の提供や支援体制の充実を図る必要があります。

##### 【展開する施策】

漁業を魅力ある産業として発展させるために、中核的役割を担っている青壮年部、女性部の支援とともに、若い漁業後継者が持続的な漁業生産に取り組めるよう、次世代のリーダー育成を図っていきます。

- 青壮年部や女性部の活動を支援し、地域の漁業リーダーの育成を図ります。
- 就業希望者のために、関係機関と連携して相談や情報の提供に努めます。
- 就業に必要な資格取得や漁船取得のための資金借入れに対して支援を行います。



料理教室



加工品の販売



青壮年部による体験地引網の開催



宮崎県漁業就業者確保育成センター  
(県立高等水産研修所内)